
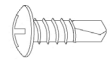


■ 梱包明細

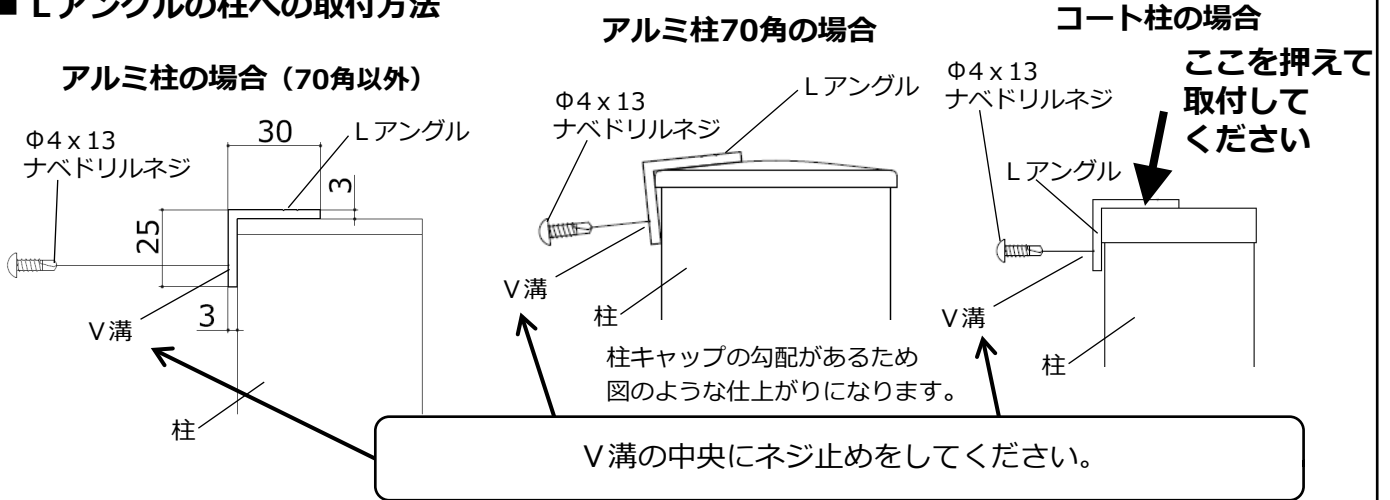
名称	略図	数量
Lアングル (L2000)		1
ナベドリルネジ φ4×13		4



注意

- 開梱時に部品の種類と数量を確認してください。
- 商品に異常がないことを確認してください。

■ Lアングルの柱への取付方法



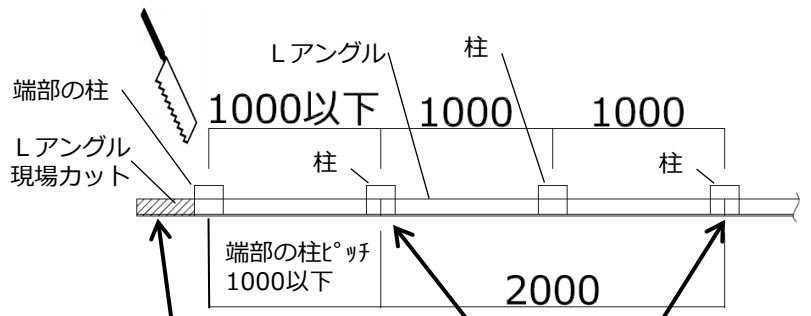
■ Lアングルの現場カットについて

Lアングルの接続部は柱の中央で行ってください。

Lアングルの長さはL=2000になります。

柱ピッチに合わせてLアングルを現場でカットしてください。

※端部は端部の柱外面に合わせてカットし柱面より外に出ない様にしてください。



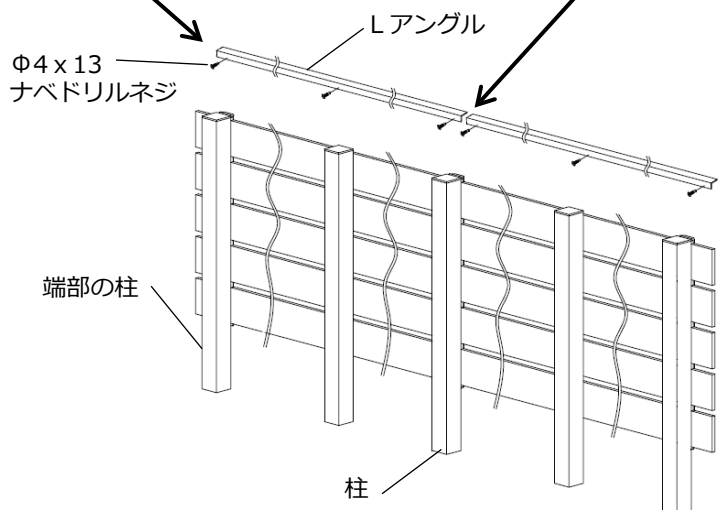
Lアングルの両端部が柱端部と一致するように現場でカットしてください。

Lアングルの接続部は柱の中央で行ってください。



注意

- 下穴をあけて施工してください。
- ネジは締めすぎないでください。
- Lアングルの上に板を貼らないでください。
- 柱角数が異なる場合は、必ず柱角数の小さい柱からLアングルを取付はじめてください。(P2「柱の段差がある場合(柱の角数が異なる場合)」を参照ください。)



■ 柱の段差がある場合 (柱の角数が異なる場合)

1 柱取付金具の製作

- ① Lアングルを25mmにカットして、柱取付部品を製作します。

2 柱取付金具 Lアングルの取付

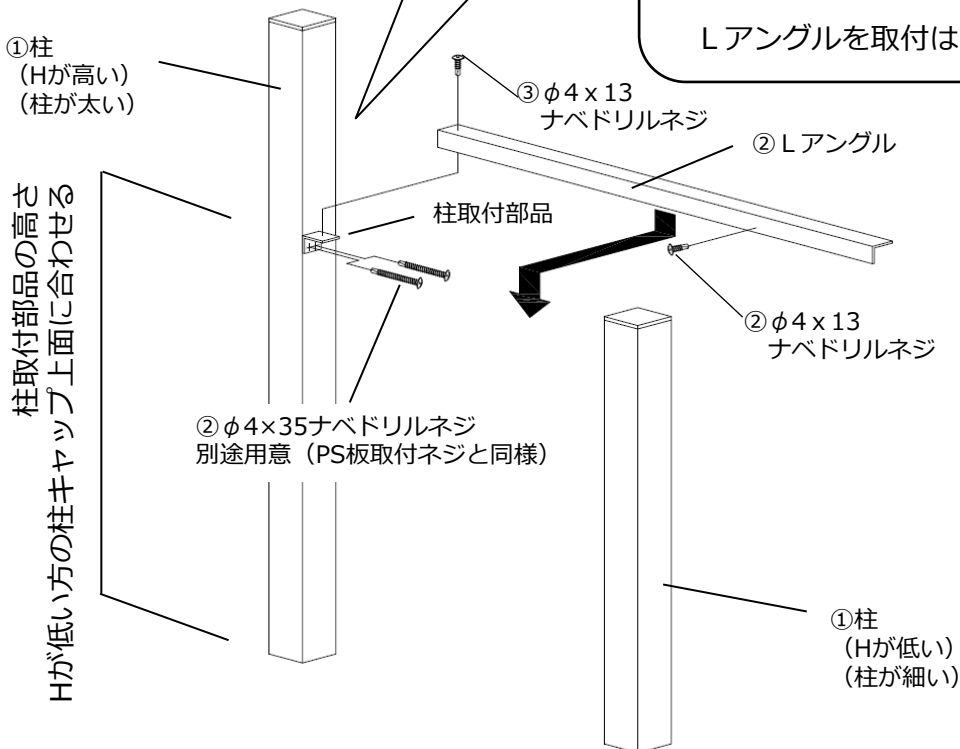
- ① Hが高い方（柱が太い方）の柱に柱取付部品をφ4×35ナベドリルネジで取付します。



注意

- φ4×35ナベドリルネジは別途用意してください。（PS板取付ネジと同様）
- 柱取付部品の高さはHが低い方の柱キャップ上面に合わせてください。

- ② Lアングルをφ4×13ナベドリルネジで取付します。

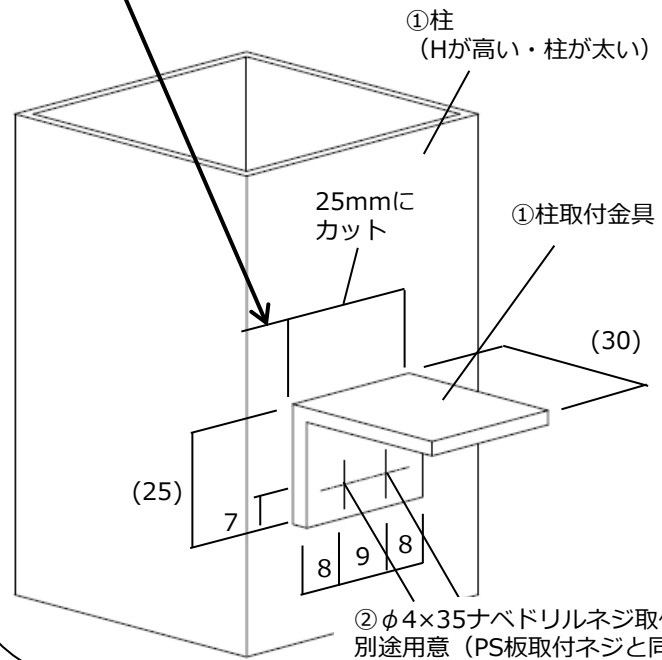


柱取付金具

※柱の角数が異なる場合は、柱の差の寸法になります。
(例えば60角柱と50角柱であれば、 $60 - 50 = 10\text{mm}$ になります。)

柱の角数が同じ場合は0mm

Lアングルから25mmにカットして製作ください。



注意

- 下穴をあけて施工してください。
- 柱角数が異なる場合は、必ず、柱角数の小さい柱からLアングルを取付はじめてください。